Nikon

簡単操作ガイド

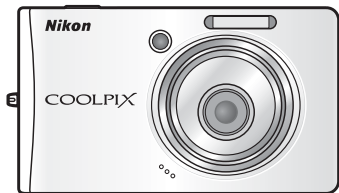
カメラを使う前に確認しよう

撮影の準備をしよう

いよいよ撮影！

便利な機能を使おう

Nikon Transfer を
インストールしよう

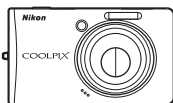
画像をパソコンに転送しよう

ニコンデジタルカメラ　クールピクス S510

COOLPIX S510

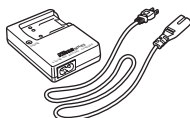
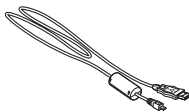
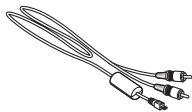
Jp

カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S510 カメラ本体

ストラップ
AN-CP14

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL10 ※
（バッテリーケース付き）

バッテリーチャージャー
MH-63 （電源コード付き）

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオケーブル EG-CP14

- 簡単操作ガイド（本紙）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- Software Suite (CD-ROM)

※充電してからお使いください（3）。

SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用説明書の 115 ページに記載されている SD カードをお使いください。

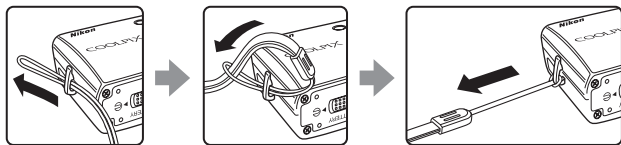
カスタマー登録のご案内

Software Suite のインストール前または後に、［Welcome］ウィンドウで［Nikon オンライン関連リンクボタン］をクリックし、［カスタマー登録］を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています）。

: 関連情報を記載した参照ページです。

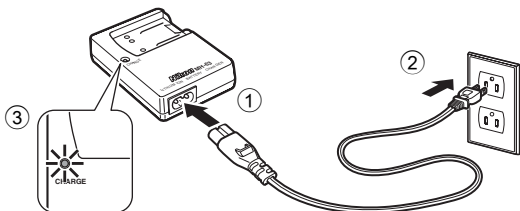
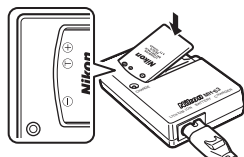
撮影の準備をしよう

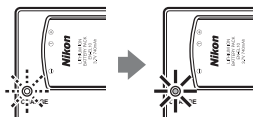
Step 1　ストラップを取り付ける

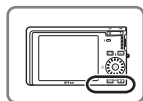
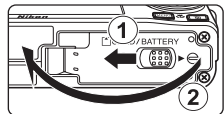
次のようにストラップをカメラに取り付けます。

Step 2　バッテリーを充電する

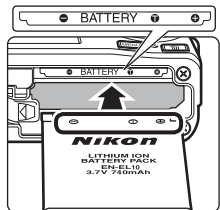
付属の Li-ion リチャージャブルバッテリーEN-EL10 を、付属のバッテリーチャージャー MH-63 で充電します。

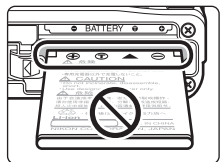
2.1 電源コードのACプラグをACプラグ差込み口に①、電源プラグをコンセントに差し込む ②

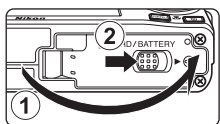
CHARGE ランプが点灯します ③。

2.2 右図のように、バッテリーをバッテリーチャージャーにセットする

2.3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まる

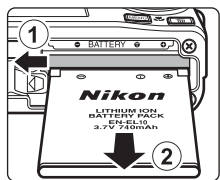
CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。
残量がないバッテリーの場合、充電時間は約100 分です。

Step 3 バッテリーを入れる

充電したバッテリーをカメラに入れます。

3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

3.2 バッテリーを奥まで差し込む

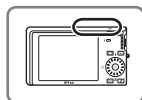
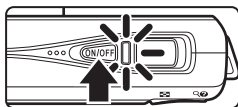
バッテリーロックレバーがカチッと鳴り、バッテリーが固定されます。

逆挿入注意

バッテリーの向きを間違えると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

3.3 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

カバーを閉じ ①、ロックレバーを▸⊖側にスライドさせます ②。

バッテリーを取り出すときは

電源を OFF にし、電源ランプの消灯を確認してから、バッテリー/SD カードカバーを開けてください。オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと ①、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜いてください ②。
カメラを使った直後は、バッテリーが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

Step 4 電源を ON にする

電源スイッチを押すと、電源ランプ（緑色）と液晶モニターが点灯します。

- 電源ランプ（緑色）が点灯しているときに、電源スイッチを押すと、電源は OFF になります。

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニターが自動的に消灯します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

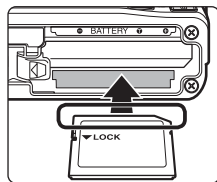
SD カードを使う

撮影または録音したデータは、カメラの内蔵メモリー（約 52 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録し、SD カードの画像を再生、削除、または転送します。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

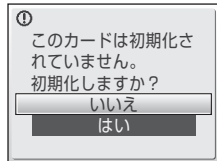
SD カードの入れ方

1 電源を OFF にし、電源ランプの消灯を確認します。

2 バッテリー /SD カードカバーを開け（Step 3.1 参照）、右図のように正しい向きで SD カードを入れ、カチッと音がするまで差し込みます。

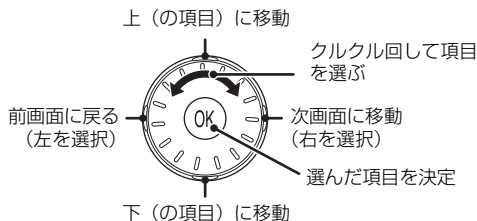
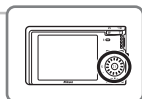
- SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。
- 挿入後、バッテリー /SD カードカバーを閉めてください（Step 3.3 参照）。

3 電源を ON にしたときに右の画面が表示された場合は、SD カードを初期化する必要があります。
ロータリーマルチセレクター（6）の下を押して [はい] を選び、OK ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、[初期化する] を選び、OK ボタンを押すと初期化が始まります。

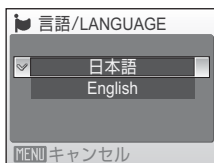
- SD **カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。**カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前に、パソコンなどに保存してください。
- **初期化中は、電源を OFF にしたり、バッテリー/SD カードカバーを開けないでください。**

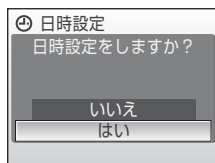
SD カードを取り出すときは、**電源ランプの消灯を確認してから、**バッテリー/SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

Step5　言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。次の手順で設定してください。

ロータリーマルチセレクター

言語と日時の設定には、ロータリーマルチセレクターを使います。上、下、左、右の部分と ⓀⓀ ボタンを押して操作します。

以下の説明では、操作するボタンをグレーで示しています。

5.1

表示言語を選び、OK ボタンを押す

5.2

［はい］を選び、OK ボタンを押す

- ［ワールドタイム］画面が表示されます。

5.3

OK ボタンを押す

- ［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、ロータリーマルチセレクターの下を押して［夏時間］を選び、OK ボタンを押します。ロータリーマルチセレクターの上を押して、Step 5.3 に戻ってください。

5.4

自宅のある地域を選び、OK ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

5.5

上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

- 右を押すとカーソルが、［年］→［月］→［日］→［時］→［分］→［年月日］（日付の表示順）に移動します。左を押すと、前のカーソルに移動します。

5.6

［年月日］の表示順を選び、OK ボタンを押す

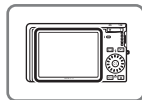
- 設定が有効になり、撮影画面になります。

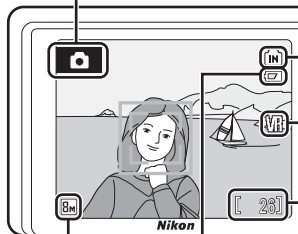
夏時間の期間が終了したときは、セットアップメニューの［日時設定］で［夏時間］のチェックボックスをオフにしてください。

使用説明書 101 ページ

いよいよ撮影！

Step 1　液晶モニターの表示を確認する

バッテリー残量と記録可能コマ数を確認してください。

撮影モード
オート撮影のときには、[撮影モードアイコン] が表示されます。

内蔵メモリー表示
画像を内蔵メモリー（約 52 MB）に記録します。
SD カードをカメラに入れると、[IN] は表示されず、画像をSDカードに記録します。

手ブレ補正表示
手ブレを補正します。
➡ 使用説明書 107 ページ

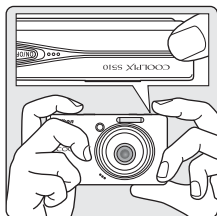
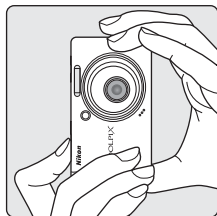
記録可能コマ数

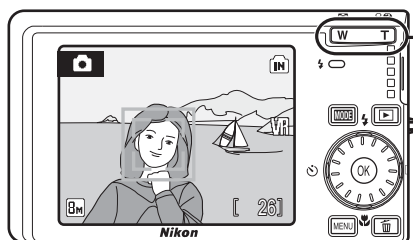
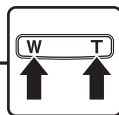
バッテリー残量

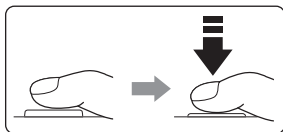
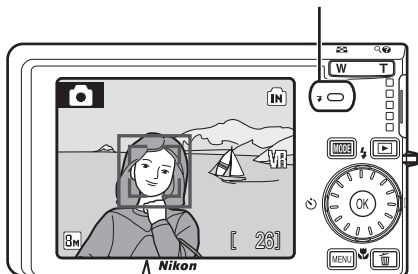
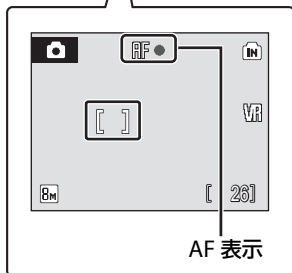
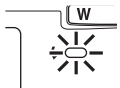
表示	説明
表示なし	バッテリー残量は充分にあります。
[バッテリーアイコン]（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
❶ 電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

画像モード
画質（圧縮率）と画像サイズの組み合わせを表示します。
初期設定は [8M] 標準（3264 × 2448）です。
➡ 使用説明書 82 ページ

Step 2　カメラをしっかりと構える

- カメラを両手でしっかりと持ってください。
- レンズやフラッシュ、AF 補助光、マイクなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

- 縦位置で撮影するときは、フラッシュ発光部を上にしてください。

Step 3　構図を決める

- カメラが人物の顔（正面）を認識したときは、顔が黄色い二重枠の AF（オートフォーカス）エリア表示で囲まれます（初期設定）。複数の人物の顔を認識したときは、最もカメラに近い人物の顔が二重枠の AF エリア表示で囲まれ、他の人物の顔が一重枠で囲まれます。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図では、AF エリアは表示されません。
- ズームボタンを使うと、被写体をアップにしたり、背景を入れたりして、構図を工夫できます。

ズームボタン
被写体を大きく写したいときは **T** ボタンを、広い範囲を写したいときは **W** ボタンを押してください。

Step 4 ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 人物の顔（正面）を認識した場合：二重枠の AF エリア表示で囲まれた顔にピントが合います。
  - ピントが合うと二重枠が緑色になります。
  - 二重枠が点滅したときは、ピントが合っていません。もう一度シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせてください。
- 人物以外の撮影や顔を認識できない構図の場合：9 つある AF エリアのうち､最も手前の被写体をとらえている AF エリアでピントが合います。
  - ピントが合うと、ピントがあった場所の AF エリア表示と AF 表示が緑色に点灯します。
  - AF エリア表示と AF 表示が赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えてもう一度シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせてください。
- 半押しを続けている間、ピントと露出を固定します。

- シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

フラッシュランプ

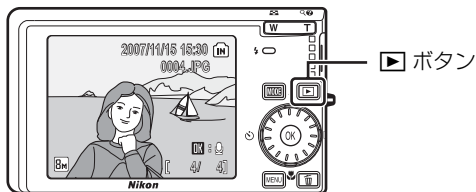
点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。※
消灯	フラッシュは発光しません。

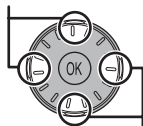
※フラッシュ撮影後に、バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電が終わるまで、液晶モニターが消灯し、フラッシュランプが点滅します。

4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。

Step 5 撮影した画像を確認する

撮影後に ▶ ボタンを押すと、再生モードになり撮影した画像が 1 コマ表示されます。

ロータリーマルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を表示できます。
撮影に戻るには、もう一度 ▶ ボタンを押すか、シャッターボタンを押します。

前の画像を表示

次の画像を表示

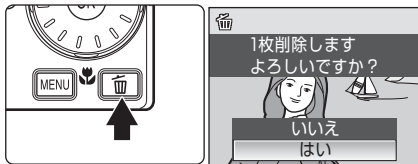
再生モードの 1 コマ表示中は、次の機能が使えます。

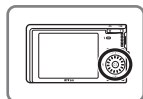
機能	ボタン
画像を拡大表示する	**T**（🔍）
画面に 4、9 または 16 コマをまとめて表示する（サムネイル表示）	**W**（▦）
サムネイルロータリー表示で画像を選ぶ（画像選択後に ⓞⓚ ボタンを押すと、1 コマ表示に戻ります。）	（ロータリーマルチセレクター）
音声メモを録音 / 再生する	ⓞⓚ

使用説明書 26 ページ

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、ロータリーマルチセレクターで［はい］を選びます。ⓞⓚ ボタンを押すと、その画像を削除します。

- **削除した画像はもとに戻せません。**
- 削除をやめるときは、［いいえ］を選んで ⓞⓚ ボタンを押します。

フラッシュ、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を使う

撮影時にロータリーマルチセレクターを使って次の設定ができます。

フラッシュ

フラッシュモードを AUTO（自動発光）、（赤目軽減自動発光）、（発光禁止）、（強制発光）、（スローシンクロ）から選べます。

使用説明書 28 ページ

露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。
画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。

使用説明書 32 ページ

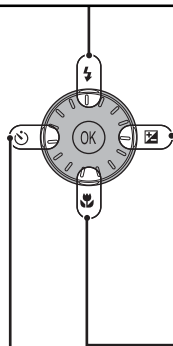
マクロモード

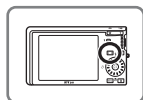
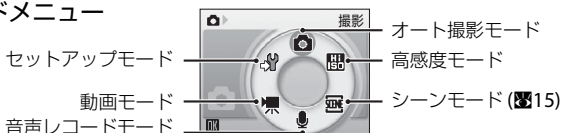
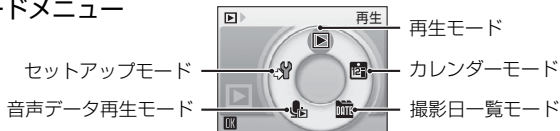
接写するときに使います。マークが緑色で表示されているときは、レンズ前約15 cmまでの被写体にピントを合わせられます。

使用説明書 31 ページ

セルフタイマー

タイマー時間は、10 秒と 3 秒から選べます。

使用説明書 30 ページ

撮影/再生モードを切り換える

撮影モードで MODE ボタンを押すと撮影モードメニューが表示され、再生モードで MODE ボタンを押すと再生モードメニューが表示されます。
ロータリーマルチセレクターでモードを選び、OK ボタンを押すとモードを変更できます。

MENU（メニュー）ボタンを使う

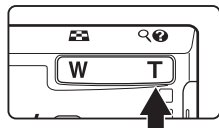
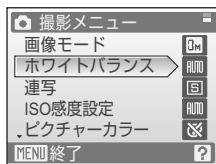
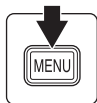
撮影時や再生時に MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニューを表示します。各メニュー項目を設定するには、ロータリーマルチセレクターを使います（6）。

- メニューを終了するには、もう一度 MENU ボタンを押してください。

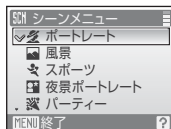
使用説明書 10 ページ

メニュー画面の下に?が表示されているときに **T**（?）ボタンを押すと、選んでいる項目の説明（ヘルプ）を表示できます。

- メニュー画面に戻るには、もう一度 **T**（?）ボタンを押します。

使用説明書 11 ページ

シーンモードを使う

撮影モードメニューで SCENE を選ぶと、初期設定ではポートレート撮影に適した撮影モードになります。

MENU ボタンを押してシーンメニューを表示し、次の撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った撮影ができます。
ロータリーマルチセレクターを使って、シーンメニューからシーンを選んでください。

種類	特徴
ポートレート※	人物を美しく撮影したいときに使います。
風景	自然の風景や街並みなどを、色鮮やかに撮影したいときに使います。
スポーツ	運動会などのスポーツ写真を撮影するときに使います。
夜景ポートレート※	夕景や夜景を背景に人物を撮影するときに使います。
パーティー	パーティー会場などでの撮影に使います。
海・雪	晴天の海や砂浜、雪景色などを明るく鮮やかに撮影したいときに使います。
夕焼け	赤い夕焼けや朝焼けの撮影に使います。
トワイライト	夜明け前や日没後のわずかな自然光の中での風景撮影に使います。
夜景	夜景の撮影に使います。
クローズアップ	接写（近接撮影）に使います。
ミュージアム	フラッシュ撮影が禁止されている美術館など、フラッシュを発光させたくない場所で撮影するときに使います。
打ち上げ花火	打ち上げ花火をスローシャッターで撮影するときに使います。
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物などの文字をシャープに撮影したいときに使います。
逆光	逆光状態での撮影に使います。
パノラマアシスト	撮影した複数の画像をつなげて、パノラマ写真に合成したいときに使います。

※カメラが人物の顔を認識すると、自動的に顔にピントを合わせます。

使用説明書 34 ページ

Nikon Transfer をインストールしよう

Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。Nikon Transfer は、付属の Software Suite（CD-ROM）でパソコンにインストールします。

インストールの前にご確認ください

Nikon Transfer の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	クロック周波数 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ	クロック周波数 1 GHz 相当以上の PowerPC G4/PowerPC G5/Intel Core シリーズ /Xeon（Universal Binary で動作）
OS ※ 1	32bit 版の Windows Vista（Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 2（Home Edition/Professional）、Windows 2000 Professional Service Pack 4 ※ 2（すべてプリインストールされているモデルに対応）	Mac OS X（Version 10.3.9、10.4.9）
ハードディスク	インストール時：60 MB 以上の空き容量（Nikon Transfer 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要）	
メモリー (RAM)	Windows Vista：512 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） Windows Vista 以外：256 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）	
モニター解像度	800 × 600 ピクセル以上（1024 × 768 ピクセル以上推奨）、16 ビットカラー以上	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

※ 1対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。

※ 2Windows 2000 をお使いの場合は、COOLPIX S510 とパソコンを接続できません。カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（23）。

インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon Transfer をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）

コンピューターの管理者権限のアカウントでログインしてください。

操作説明には Windows Vista の画面を使用しています。

1 パソコンを起動し、Software Suite （CD-ROM）を CD-ROM ドライブに入れる

Windows Vista の場合：
［自動再生］ダイアログの［Welcome.exe の実行］をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。
→手順 3 へ

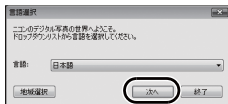
Windows XP/2000 の場合：
自動的にインストールプログラムが起動します。
→手順 3 へ

インストールプログラムが自動的に起動しない場合

Windows Vista/XP の場合 : ［スタート］ メニューから、［コンピュータ］（Windows Vista）/［マイコンピュータ］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。
Windows 2000 の場合 : デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。

Mac OS X の場合：
デスクトップの CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックし、開いたフォルダー内の［Welcome］アイコンをダブルクリックします。

2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックする（Macintosh のみ）

3 インストールする言語を確認して［次へ］をクリックする

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合、［言語選択］ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer と同じ言語の［Welcome］ウィンドウが表示されます。

4 ［Nikon おすすめインストール］をクリックする

Nikon Transfer と関連するソフトウェアをインストールします。

その他のボタンについて

［カスタムインストール］：
必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。
［Nikon オンライン関連リンクボタン］※：
Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトや、サポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトにアクセスします。
［Kodak EasyShare（Windows Vista/XP のみ）］：
Kodak EasyShare ソフトウェアをインストールします。
［インストールガイド］：
Software Suite のヘルプを開きます。
※ インターネットに接続できる環境が必要です。

5 Panorama Maker をインストールする

Windows の場合：
［次へ］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

Mac OS X の場合：
［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
→手順 7 へ

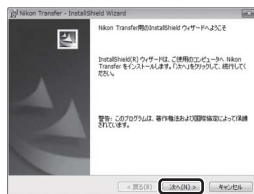
6 Apple QuickTime※をインストールする（Windows のみ）

［はい］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

※QuickTime の Windows Vista 対応状況については、Apple Inc. のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

7 Nikon Transfer をインストールする

Windows の場合：
［次へ］をクリックします。［使用許諾契約］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックしてください。続いて［Readme］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［次へ］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。
→手順 9 へ

Mac OS X の場合：
［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

8 自動起動の設定をする（Macintosh のみ）

［自動起動の設定］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

自動起動の設定について

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［環境設定］パネルの［デバイス接続時に自動的に起動する］チェックボックスで変更できます。

9 インストールを終了する

［完了］（Windows）または［終了］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示されたときは、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

Windows XP/2000 の場合

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていない場合は、続いてDirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

10 パソコンの CD-ROM ドライブから Software Suite（CD-ROM）を取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」（21）にお進みください。

画像をパソコンに転送しよう

画像転送時の電源について

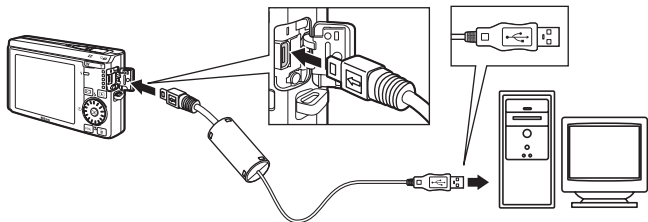
途中でバッテリーが切れないように、充分に残量のあるバッテリーまたはアダプターEH-62D をお使いください。その他の AC アダプターは絶対にお使いにならないでください。

Windows 2000 Professional をお使いの方は

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください(23)。

1 カメラの電源を OFF にする

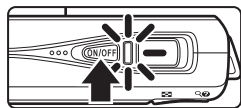
2 カメラと起動済みのパソコンを、付属の USB ケーブルで接続する

ケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。

3 カメラの電源を ON にする

Windows Vista/XP の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用］（Windows Vista）/［Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする］（Windows XP）を選んで［OK］をクリックし（Windows XP）、Nikon Transfer を起動します。常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［このデバイスの場合は常に次の動作を行う］（Windows Vista）/［この動作は常にこのプログラムを使う］（Windows XP）にチェックを入れてください。

Mac OS X の場合：

Nikon Transfer のインストールで、［自動起動の設定］を［はい］にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

4　オプションエリアの［転送元］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［転送開始］ボタンをクリックする

［転送開始］ボタン

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。
- 転送が終わると、転送先のフォルダが自動的に開きます（Nikon Transfer の初期設定）。

- Nikon Transfer の詳しい操作方法は、Nikon Transfer のヘルプをご覧ください。

5　カメラとパソコンの接続を外す

カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。

Windows 2000 Professional をお使いの方へ

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください。2 GB 以上の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器が SD カードに対応している必要があります。

- カードリーダーなどに SD カードを挿入すると、Nikon Transfer が自動起動します（Nikon Transfer の初期設定）。「画像をパソコンに転送しよう」（22）の手順 4 を参照して、画像を転送してください。
- カメラをパソコンに接続しないでください。接続してしまった場合は、パソコンに［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］と表示されます。［キャンセル（中止）］を選んで画面を閉じ、パソコンとの接続を外してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

使用説明書 66、93、97 ページ

COOLPIX S510 には、こんな機能もあります

高感度モード 使用説明書 33 ページ

薄暗い室内でも、手ブレや被写体ブレの影響を防いで、周りの雰囲気を活かした撮影ができます。

動画 使用説明書 56 ページ

動画撮影が気軽に楽しめます。

D- ライティング 使用説明書 48 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正できます。

音声レコード 使用説明書 63 ページ

ボイスレコーダーのように音声を録音できます。

ダイレクトプリント 使用説明書 74 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm

- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
FX7G01(10)
6MA32410-01